

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月4日

上場会社名 東海染工株式会社

（コード番号：3577 東証・名証第1部）

（URL <http://www.tokai-senko.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 八代 芳明 TEL:(052)581 8141
責任者役職・氏名 取締役管理部長 吉田 隆文

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）法人税等の税金費用の計算について、一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）提出会社は、当連結会計年度より、不動産の賃貸にかかる収益について、営業外収益に計上する方法から、売上高に計上する方法に変更いたしました。

この変更は、最近における金銭的重要性が増加したことを考慮し、経営成績をより適正に表示するために行ったものであります。

この変更により、従来と同一の方法によった場合と比較して、売上高は59百万円、営業利益は43百万円、それぞれ多く計上されておりますが、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成17年3月期第3四半期	17,317	2.0	417	-	184	-	165	-
平成16年3月期第3四半期	16,981	-	-	-	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	23,500		409		187		142	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
平成17年3月期第3四半期	4	59	-	-
平成16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	3	40	-	-

(注)1. 売上高等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 売上高以外の経営成績の項目につきましては、前年同四半期は四半期決算をおこなっておりませんので記載を省略しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の連結売上高は17,317百万円と前年同期比336百万円（2.0%増）の増収となり、期初計画対比74%の進捗状況にあります。国内2月店頭に向けた春もの加工のインシーズンに入ったことにより、立上りとしては対前年同期比増収基調となりました。しかしながら第4四半期としては、夏もの加工の立上り迄の期間があることに加え、衣料消費の低迷が続いていること或いは消費をリードする素材・商品が不在であることによる影響が一時的に表面化してくると思われれます。

利益面では、国内外とも品質向上によるロス率の低下を中心とした原価削減により、営業利益417百万円、経常利益184百万円、四半期純利益165百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
平成17年3月期第3四半期	21,434	8,668	40.4%	240.46
平成16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	21,440	8,613	40.1%	238.74

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較し、総資産は5百万円減少、株主資本は55百万円増加し、株主資本比率は0.3ポイント上昇しました。

資産の増減の主なものは、現金及び預金864百万円減少、受取手形及び売掛金599百万円増加、たな卸資産161百万円増加等による流動資産161百万円の減少と、繰延税金資産86百万円増加等による固定資産155百万円の増加であります。なお、従来、投資その他の資産に計上していた賃貸用不動産1,285百万円を有形固定資産へ振替えております。

負債の増減の主なものは、支払手形及び買掛金107百万円増加、賞与引当金136百万円減少等による流動負債の減少19百万円と、長期借入金314百万円減少、社債100百万円増加、退職給付引当金189百万円増加等による固定負債の減少41百万円であります。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書

以上

[参 考]

平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	23,500	270	250

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 6円93銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想としましては重油価格の高騰に続き第4四半期以降染料・薬品等の主要原料価格の一斉値上げが予想されますが、これらのコスト上昇を吸収して期初予想通り推移すると思われず。

従いまして、前回公表(平成16年11月24日)の通期業績予想についても修正はありません。

(注)上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期第 3 四半期末)		(参考) 平成 1 6 年 3 月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
現金及び預金	1,236		2,100	
受取手形及び売掛金	6,920		6,321	
たな卸資産	1,977		1,815	
その他	1,086		1,148	
貸倒引当金	35		38	
流動資産合計	11,186	52.2	11,348	52.9
固定資産				
有形固定資産	7,262		5,927	
無形固定資産	53		62	
投資その他の資産	2,931		4,101	
固定資産合計	10,247	47.8	10,091	47.1
資産合計	21,434	100.0	21,440	100.0
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	3,939		3,831	
短期借入金	4,014		3,991	
1年以内償還予定の社債	100		100	
未払費用	811		771	
その他	915		1,105	
流動負債合計	9,781	45.6	9,800	45.7
固定負債				
社債	350		250	
長期借入金	609		924	
退職給付引当金	1,762		1,573	
その他	143		159	
固定負債合計	2,865	13.4	2,907	13.6
負債合計	12,646	59.0	12,707	59.3
(少数株主持分)				
少数株主持分	118	0.6	118	0.6
(資本の部)				
資本金	4,300		4,300	
資本剰余金	4,254		4,254	
利益剰余金	322		284	
再評価積立金	417		417	
その他有価証券評価差額金	422		417	
為替換算調整勘定	1,036		1,054	
自己株式	11		5	
資本合計	8,668	40.4	8,613	40.1
負債、少数株主持分及び資本合計	21,434	100.0	21,440	100.0

2 .(要約) 四半期連結損益計算書

(単位 : 百万円未満切捨)

科 目	当四半期 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期	(参考) 平成 1 6 年 3 月期
	金 額	金 額
売上高	17,317	23,500
売上原価	15,244	20,725
売上総利益	2,072	2,774
販売費及び一般管理費	1,654	2,365
営業利益	417	409
営業外収益	80	113
営業外費用	313	335
経常利益	184	187
特別利益	80	276
特別損失	90	313
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	174	150
税金費用	23	64
少数株主損益	13	56
四半期 (当期) 純利益	165	142